

公演名	デビューコンサートvol.10 今ここに生まれる「表現」	入場者数	124	回収数	53
	2019年2月17日(日)14:00開演				

Q1	どちらからお越しですか。	国立市	国分寺市	立川市	三鷹市	日野市	小平市	昭島市	さいたま市	新座市	23区	神奈川県	その他	合計
		16	2	3	1	1	1	1	1	1	4	8	14	53

Q2	本日の公演は何によって知りましたか。	チラシ	オアシス	掲示板	駅掲示	白十字	しまだ	宮地楽器	出演者	知人	芸小HP	芸小TW	読売新聞	その他※
		2	7	2	3				24	13	2		3	3

Q3	本日の公演に来られた理由はなんですか。	電子音響に関心	現代音楽に関心	公演内容	開演時間	料金が良い	ホールが近い	出演者の紹介	出演者が良い	知人の紹介	その他	※peatix ※ロビー
		18	24	24	11	9	9	20	3	9	2	

Q4-1	本日の公演はいかがでしたか。	とても良かった	良かった	まあまあ	あまり良くなかった	無回答	合計					
		29	54.7%	18	33.9%	2	3.8%	2	3.8%	2	3.8%	53

Q4-2	本日の公演はいかがでしたか
	<ul style="list-style-type: none"> ● 最先端を学ぶ、表現する学生の意気込み、品質共にGOODです！ ● 作品・演奏ともに非常にレベルが高く、バラエティに富んだ内容でした。聴きに来てよかったです。 ● 作品も演奏もどちらもすばしかったです！<u>作曲家へのインタビュー</u>があり、それぞれ何を考えて作品を作ってるのか知れて良かったです。 ● 多様性 = ダイバーシティ。豊かな多様性社会の創造と音楽の創造が絡み合えば広がる可能性は無限だと思います。今後のご協力をどうぞよろしくお願いします。 ● 現代音楽はいつも理解できないのですが…。わからないなりに若さを感じました。伸び伸びしてよかったですと思います。 ● 後半しか観ておりませんが、それぞれの作曲者の個性を垣間見ることができ、興味深いものがありました。 それぞれ意図するところがあつたとは思いますが、聴く方はその意図とは無関係に感じる場所が多く、楽しみました。 ● <u>出演者のお話</u>が聞けたこととその時間で転換を行っていたのが良かった。金田さんが他にも雪をテーマにした作品があるとおっしゃっていてとても気に入りました。 上野さんの作品は、チェロとは思えないクールな気の音がたくさん出てきたと思えば、チェロらしい豊かな音色のメロディー、フレーズが出現してとても印象的でした。 ● 皆様、とてもよく充実した時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。 丸橋様へーひとつの物語を観るようでした。はじまりはユカタン半島のマヤ聖なる森と泉セレーナを感じました。次に現実を感じ、最後に聖なる場所に戻りながらも今を感じさせる。私があなたの表現の中に観たものです。ありがとう。 根岸様へー叫びを感じました。恐怖を感じながら死神を見ることができなかつたのが残念です。 関 様へーひとりの女性を見ることができました。ありがとう。 白岩様へーありがとうございました。音の楽しさと力を感じました。

- 各初回のが良かった。
- 電子音楽というと、もっとサイバーっぽい音を想像していたので、今回初めて聴いて、思ったよりも楽器の音そのものを生かした音で驚きました。
8曲とも全く異なる様々な作品が聴けておもしろかったです。
- このようなクラシック以外でのコンサート情報が少ないので、珍しく、また興味深く拝聴しました。
- 二次元と三次元の交錯、視覚、聴覚の混在がとても新鮮で楽しめました。
- エレクトロニクス初心者の自分には、どの音が加工されているのか気づくことができなかったので、演奏者の手元を映した映像があると、より分かりやすく楽しめたかと思います。
- ふだん聴くことのない音階の調べが楽しかったです。
- 金ヨハン氏の作品に存在感、肉感、質感を感じました。
- 微分音の素晴らしさを味わいました。
- 新しい音楽へのアプローチがおもしろいと思いました。これからを楽しみにしたいです。
- 作曲家の声を聞けてとても興味深く、作品が印象づけられました。ついてはパフォーマー、演奏者の声も聞けるとよかった。
- 楽器のチューニング等の音や裏方の作業の音が、時折聞こえて少し残念。
- 楽しかったです。作曲者への質問をもう少しききたかったです。
- 開場時間が遅れた。コンテンポラリーダンスを見ているようだった。
- こんなにも現代音楽が楽しいものになっているとは思いませんでした。
金ヨハンさん、ファンになりました。
丸橋さんの作品は演劇性があって好きです。現代美術作品のようでもありますね。
「夜の顔」ラストが恋愛映画みたいでした。
最後の作品（白岩様）「音」キレイです！凄い！
- エレクトロニクスと組み合わせることによって、楽器の特長が良くわかる！
伊藤さんの曲と薫科さんのヴァイオリン、金田さんの歌、満谷さんのカメラワーク、村上さんのフルート、山口さんのチェロ（特に！）がとっても好きでした！
最後のエレピの人すっごい…(^_^)v
- 出演者それぞれの特色が異なるため、どの作品もとても刺激的でした。常に「次は何が起きるのだろう」といったドキドキ感にあふれた2時間半でした。
- 試みとその狙いが分かり易く勉強になった。
- 今後、音楽もこう云う世界もどんどん増していくのかと目が開かれた気がします。
- 若い人の新しい表現の取り組みが、都心でなく住んでいる町で聴けてうれしい。おもしろい組合せがとてもよかった。学内での交流の豊かさも感じられた。
金さん、伊藤さん、丸橋さん、金田さん、白岩さん良かった。
- 高度すぎてよくわかりませんでした。クラシックとは別の意味で眠くなりました。電子楽器の効果があまり出ていない曲が多かったように思います。
ホラー映画のBGMにはとてもよく合うと思うんですけど（笑）いかがでしょうか？
お客が身内ばかりのように思いました。私は一般の客なのであまりいい気がしませんでした。どこを目指しているのかわかりませんががんばってください。

Q5 今後観たい、あるいは聴きたい分野の公演などについてお聞かせ下さい。

- オーケストラ、ジャズ
- ハープの演奏会
- 弦楽四重奏
- オーケストラでのクラシック音楽
- ダンスの公演
- また現代音楽をお願いします。現代美術も合わせて音楽とコラボ作品もありますし、お願いします。大変かな？
あと、金ヨハンさん特集とか二、三人だけの者でもいいですし、いかがでしょう？
- スピーチやプレゼンテーション
- このホールなら若手のお笑い芸人か、お芝居なんかが向いていると思います。前からお芝居を見に行きたいと思っているのですが、チケットが高くて行けないので格安で見れる公演を期待しています。正直もう少し良いほうに期待していたんだけどなあ。国立音大まじめすぎです！！